

●●様

●●オークション代行入札のご提案

(本サイト掲載時に、コインの写真は著作権に配慮して割愛させていただきました。  
以下のロット順に「最大応札額」に達するまでビッドを入れ、お客様ごとのご予算額に達するまで、セリに参加し続けてゆくという進め方です)

#●●●● アンナン7銭金貨、1848-83年、PCGS-AU Details Cleaned

□希少性：★★★★★

□将来性：★★★★★

□美しさ：★★★★

アンナンで19世紀に造られた大型金貨です、先日のヘリテージ（香港）をみても、アンナン金貨の人気度合いがよくわかります、類例としてオークションワールドの第20回が参考になると思います、以下落札事例です。PCGSによると本貨の評価はDetails Cleaned(瑕疵あり洗浄)となっていますが、下見した限り洗浄は軽微でほとんど気になりません、コインの価値にはさほど影響はないと思います、もしAU55-58程度の評価なら、最近のアンナンコインの人気化も考慮し、700万円ほどの値が付くと思いますが、PCGSによるCleanedは一定の影響はあるでしょう。

- ・命明通宝7銭金貨、NGC-AU Details Tooled :300万円スタート、440万円落札
- ・命明通宝7銭金貨、NGC-XF Details Rim Damage/Cleaned :200万円スタート、280万円落札

最大応札額：5,100,000円 (実際の落札額：440万円)

総支払額：約630万円

#●●●● 古代アテネ、テトラドラクマ銀貨、NGC-ch MS Strike 5/5, Surface 5/5, BC440-404年、移行期フクロウ君

□希少性：★★★★

□将来性：★★★★★

□美しさ：★★★★

古代アテネで造られたテトラドラクマ銀貨です、裏はフクロウです。古代を代表するコインで持っておきたいコインです、状態が素晴らしく ch MS で MS の中でも高評価であることを表しています。ストライク (Strike=打ち)、サーフェス (Surface=表面の状態) とともに 5/5 の最高評価です。

最大応札額：280,000 円 (実際の落札額 36 万円)

総支払額：約 34 万円

#●●●●● プトマイオス朝エジプト、ペソトラク金貨、NGC-MS, Strike 4/5, Surface 4/5

AD161-180 年

□希少性：★★★★★

□将来性：★★★★★

□美しさ：★★★★★

紀元前 3 世紀、プトマイオス朝エジプトの 2 代目、プトマイオス 2 世時代に造られたペソトラクと呼ばれる金貨です、古代金貨の標準的なサイズは 8 グラムほどですが、このコインは倍の 17.8 グラムもあります、古代にしては大きな金貨です。状態は MS ですが実際に見ても使用の痕跡が見られませんでした、稀有な状態のコインです。歴代の所有者が引き継いできたのでしょうか。

最大応札額：2,800,000 円 (実際の落札額：400 万円)

総支払額：約 344 万円

#●●●●● アルゼンチン 8 エスクード金貨、サンフェース 1835 年、NGC-XF45

□希少性：★★★★★

□将来性：★★★★★

□美しさ：★★★★

アルゼンチンの代表的な大型金貨です、状態は XF45(美品程度)ですが、数字がつくコインは決して多くはありません、アルゼンチンは経済的にヤバイ状態が続きますが、逆に言え

ば割安感があります、決してありふれた金貨ではなく将来性があるコインです。

最大応札額：920,000 円

総支払額：約 113 万円 (実際の落札額：105 万円)

#●●●● 神聖ローマ、ウィーンで造られた 10 ダカット、レオポルト 1 世 (1659 年)

NGC-XF Details

□希少性：★★★★★

□将来性：★★★★★

□美しさ：★★★★

1659 年にウィーンで造られた 10 ダカット大型金貨です、表面は当時の領主レオポルト 1 世でハプスブルグ家の出です。裏面はハプスブルグ家の家紋である双頭の鷲です。残念ながら肖像面のフィールド部分にわずかな修正痕があり Details 表記が付いています、下見した限りほとんど気になりませんでした、むしろレオポルトの顔の下部にみられる傾斜のほうに気がなりました。ただしそれを加味しても十分価値のあるコインです、もし数字が付いて AU58 なら 1000 万円以上の値が付くでしょう。

最大応札額：4,500,000 円 (実際の落札額：400 万円)

総支払額：約 545 万円

#●●●● オーストリア、フェルディナント 1 世統治下 1846 年に発行された 4 ダカット金貨

NGC-MS62

□希少性：★★★★★

□将来性：★★★★★

□美しさ：★★★★★

重さ約 13 グラム、サイズも割に重量はさほどありません、表面はフェルディナント 1 世、裏面は

ハプスブルグ家の紋章「双頭の鷲」です。以下は直近の落札価格事例です。下見で本貨の肖像面にわずかな Bent(平金の曲がり)が見えましたが、気になるレベルではありません、本銘柄はもともと薄造りですので。

- ・ 2020 年 1 月 AW19 、 1946 年銘 AU58⇒46 万円
- ・ 2019 年 1 月 S&B、NGC-MS63PL⇒7250 ドル
- ・ 2018 年 1 月 Spinks ハダカ UNC⇒5250 ドル
- ・ 2018 年 1 月 Spinks ハダカ UNC+PL⇒6750 ドル
- ・ 2015 年 10 月 MP、PCGS-AU55⇒4200 スイスフラン

最大応札額：680,000 円 (実際の落札額：91 万円)

総支払額：約 84 万円

#●●●● フランクフルト 2 ターレル銀貨、プルーフフランコニア像 1866 年、NGC-PF66(最高鑑定)

□希少性：★★★★★

□将来性：★★★★★

□美しさ：★★★★★

19 世紀ヨーロッパの名品コインです、このコインは通常貨とプルーフ貨がありますが、プルーフ貨は希少性が高く高価です、本コインは状態が PF66 と極めて高く、実際に下見をしても素晴らしいトーンの美しいコインでした。人気化間違いなしです。

最大応札額：1,700,000 円 (実際の落札額：320 万円)

総支払額：約 209 万円

#●●●● 両シチリア王国、1852 年フェルディナンド 2 世、30 ドゥカティ金貨 NGC-MS61

□希少性：★★★★

□将来性：★★★★

□美しさ：★★★★★

イタリア統一前、イタリア半島南部を領していた両シチリア王国時代に造られた大型 30 ド

純金貨です、この金貨は金の品位が高くほぼ 100%金です、なので材質として柔らかく状態の良いものは残っていません、このコインも表面に大小の傷がありますが、それは上記のような理由もあります、本コインは NGC-MS61 ですがこのコインにしては状態が良いほうです、裏面のエンゼルも図柄として美しいと思います。

最大応札額：1,100,000 円 (実際の落札額：86 万円)

総支払額：約 135 万円

#●●●● フランス種まく女性、1898 年マット・ブルーフ銀貨 NGC-PF63Matt

□希少性：★★★★★

□将来性：★★★★★

□美しさ：★★★★★

フランスで 1898 年に試作された 5 フラン銀貨です、製造枚数わずか 75 枚で常にオークションで注目を集めるコインです。

過去落札実績

・ 2019.8 ヘルテージ SP65⇒\$22,000

・ 2018.10 AW SP64⇒225 万円

・ 2016.7 AW SP63⇒185 万円

注) いずれもハンマープライス

最大応札額：3,500,000 円 (実際の落札額：350 万円)

総支払額：約 422 万円

#●●●● スペイン 1856 年 20 レアル銀貨プルーフ、イザベラ 2 世

□希少性：★★★★★

□将来性：★★★★★

□美しさ：★★★★

イザベラ 2 世のプルーフ 20 レアルのうち一点です、関係者にごく少量造られたと考えられます、通常貨に比べ造りが丁寧で希少品です。実際に見ると肖像面のトーンが美しく、NGC による PF61 はアンダーグレードです。

最大応札額：850,000 円（実際の落札額：64 万円）

総支払額：約 105 万円

#●●●● ルクセンブルグ 1946 年、50 フラン贈呈用貨幣、盲目侯ジャン 600 周年記念 RR

希少性：★★★★★

将来性：★★★★★

美しさ：★★★★★

1946 年ルクセンブルグで造られた 50 フラン金貨です、贈呈用に 25 枚のみ造られた大変希少性の高いコインです、このコインは盲目侯ジャン生誕 600 年を記念し銀貨として造られたコインですが、本貨は素材を金で造られたいわゆる「金打ち」です。25 枚しか造られていませんので、市場に出てくることはありません。落札可能想定価格も他国同等コインと比べ妥当な価格とするしかありません。デザイン素晴らしい現代のスーパーレアコインですが、そう遠くない将来クラシック・コインの仲間入りするコインです、将来性抜群です。NGC による評価は MS66 ですが、67 でも問題ない美しさです。

最大応札額：1,300,000 円（実際の落札額：125 万円）

総支払額：約 160 万円

#●●●● ルクセンブルグ 1946 年、100 フラン贈呈用貨幣、盲目侯ジャン 600 周年記念 RR

希少性：★★★★★

将来性：★★★★★

美しさ：★★★★★

#3831 と 100 フラン版です、下見したところ状態は#3830 のほうがホンの少し上で、本貨はジャン肖像の頭部の上あたりフィールド部分に軽いヘアライン群があります。ただしコインの価値にはほとんど影響を与えないレベルです。

最大応札額：2,500,000 円（実際の落札額：320 万円）

総支払額：約 308 万円

(株)銀座なみき FP 事務所

20●●年●月●日